

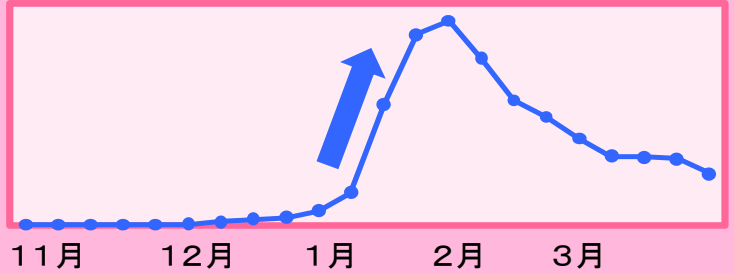
京都市こどもの感染症

インフルエンザは予防が大切です！！

インフルエンザが流行する季節がやってきました。例年、**12月下旬頃**に流行期に入り、**1月～2月頃**にピークを迎えます。

インフルエンザは予防が大切です。特に乳幼児は、合併症を起こす場合がありますので、以下の点を心がけましょう。

☆京都市での発生の様子（H23/24 シーズン）☆



1 予防接種は流行する前に受けましょう。

☺ どうして…??

○インフルエンザワクチンは、**そのシーズンに流行するインフルエンザウイルスの「型」を予測**して作られており、**約5箇月間**しか効果が持続しないため、**毎年接種する必要があります**。

○インフルエンザワクチンの効果を得るには接種してから**2週間程度の期間**が必要です。

☺ 注意事項

○13歳未満の方は、原則、およそ2～4週間あけて、2回の接種が必要となります。

○費用は自己負担です。

★詳しくは、**かかりつけ医療機関等**にお問い合わせください★

2 手洗い・うがいを習慣づけましょう。



3 バランスの良い食事と十分な休養を心がけましょう。



周りの方にうつさないためには…

せきエチケット

せき・くしゃみができる時は、**マスクをしましょう**。
マスクがない場合は、**ティッシュやハンカチ等で口と鼻をおおきましょう**。



◆「京都市こどもの感染症」に関するお問い合わせ

○お近くの保健センター

○京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416)

○京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)



京都市印刷物 第244616号

平成24年11月 発行

京都市衛生環境研究所